

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

平成26年 9月 9日 開会 10時00分 閉会 11時26分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

簀戸利昭 三輪順治 柳井一徳 惣台己吉
大滝文則 藤原清和

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 宮地俊則

(2) 副議長 上野安是

(3) 事務局職員

事務局長 三宅道雄 事務局次長 岡田光雄

主任 藤井隆史

6. 傍聴者

なし

7. 発言の概要

委員長（簀戸利昭君） それでは、皆さんおはようございます。

ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（簀戸利昭君） 本日の議題は、1、所管事務調査、2、その他でございます。

〈所管事務調査〉

〈農産物の井原ブランド化について〉

委員長（簀戸利昭君） まず、前回までの委員会での協議事項のおさらいをいたします。

J A岡山西生産団体（生産部会）との勉強会を開催することに決定し、去る8月27日に開催しました。各委員には、報告書の提出をお願いいたしました。

各委員において、まとめていただいたものを一つにまとめまして各委員に事前に配布しておりますので、修正等を行い、報告書をまとめたいと思います。

これより委員間討議を行います。

内容の追加、削除等を行いたいと思いますので、ご意見がある委員さんは順次述べていただけたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

委員（柳井一徳君） 概ねこれで意見を集約されていると思うんですけども、問題点が列挙されているということだと思ってしまうんですけども、これから先がブランド化ということに進んでいくと思うので、これに付け加えるとして、各部会へのものにいたしましては、認定委員会をどういうふうにしていくか、認定委員会が必要なんではないだろうか、品種の統一化ということ、高品質を保つべく必要なものではないかというようなこと、品評会がありますけれども、何かそれに代わるようなものがあつたほうがいいのではないかというふうなことを付け加えるとすればそういう点でお願いしたいと思います。

委員（大滝文則君） この全般ですか。

委員長（簀戸利昭君） 勉強会の報告書ですから、まだぬけているところがあるとか、ないとかという話が基本になろうかと思えます。

委員（大滝文則君） 抜けているところはないと思います。ポイントは、その他の項の、ブランド化の話をしとりますけども、ある部会長が言われておりましたけれども、ブランド化の話をしても、そのブランド化の話によって、井原市の評価が下がることも一方である。というのはブランド化ということをしようとしても、それに見合う商品とか品質、量というものが無い場合には、ブランド化、ブランド化と言っても、それに見合う品質のものが商品でないとすると、井原市のイメージとしては、低下していくことを覚悟の上でやっていただきたいということを言われたのが一番気にかかっているところなので、そのあたりをどういうふうに魅力の強化と言いましようか、体制を整えていくことが非常に大きなポイントがあるなと感じました。

以上です。

委員（惣台己吉君） この前の勉強会はこのとおりだと思います。柚子以外一致した意見が、高品質のものと付加価値が高いものをつくっていくんだというご意見がありました。それに今度ブランド化というものでどういうふうに販売を広げていくかということがあつたので、それはこれからの検討課題だと。

以上です。

〈なし〉

委員長（簀戸利昭君） ないようでございますので、協議いたしました内容で報告書を作成したいと思います。よろしいでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（簀戸利昭君） 次回の協議内容について協議いたします。次回は協議会を開催し、農産物のブランド化と企業等誘致の2班に分けて、制度の整理、近隣市町との比較、事業の実績（現状の把握）をまとめていただくということでよろしいでしょうか。

〈異議なし〉

〈その他について〉

〈なし〉

〈議長あいさつ〉

委員長（簀戸利昭君） 以上で建設水道委員会を閉会いたします。